

広報

えびな 7/1 日号

編集・発行 海老名市役所 市長室
〒243-0492 神奈川県海老名市勝瀬175番地の1
☎046(231)2111(代) ☎046(233)9118
URL <http://www.city.ebina.kanagawa.jp>

「広報えびな」は、市シルバー人材センターの会員が各家庭へ直接配布しています。お手元に届かない場合はご連絡ください。
☎ 同センター (☎237・3001)

世帯と人口(6月1日現在) 世帯 48,603 人口125,442人 男63,758人 女61,684人

消防団は身近な存在

地域とのつながり大切に



▲神守分団長

地域の消防・防災を担う消防団。今回は活動内容などについて、海老名市消防団・分団長会会長の神守朋幸さん(第1分団=国分地区)にお話を聞きました。

神守さんは、11年前に消防団に入団。今年、第1分団(団員15人)の分団長に就任しました。
団員は、サラリーマンや自営業と、各自仕事を持っています。自身もサラリーマンである神守さんは、「家族や職場、そして地域の理解と応援があるからこそ、消防団員として活動できる」と話します。
分団の活動は、月1回の消

地域防災のリーダー「消防団」に
消防団では、新規団員を募集しています。市内在住・在勤の18歳以上の健康な方ならどなたでも応募できます。
◆消防団は市の消防機関
消防団は、市の消防機関の一つです。海老名市では1消防団を設置し、その傘下に15の分団が配置されています。現在200人を超える分団員が地域で活躍中です。
◆地方公務員として身分を保障
団員は、地域の消防・防災のリーダーとして、地方公務員(非常勤特別職)の身分が保障されま

あなたの力を
す。普段は自営業・サラリーマンの区別なく、本業を持ちながら、活動できます。
◆報酬などを支給、補償制度あり
被服貸与、報酬支給。災害活動中のけがなどに對しては、補償制度を適用。
一定期間、団員として活動した方は、退団の際、退職報償金が支給されます。
◆消防・防災の最前線で活動
活動内容は、おおむね以下のとおりです。
◇災害時：消火活動、

Rなども行っているそうです。
「自分たちのまちは自分たちで守る」という気持ちで消防団の活動には、大きなやりがいを感じるという神守さん。「消火栓点検のときなど『苦勞さま』と声をかけていただくことがあり、大変うれしく思うとともに、地域のみなさんに支えられていることを実感します。また地元自治会から、活動への全面的な支援を受けていることも大変心強いです」と話します。
活動方法をめぐって意見の違いから、団員同士ぶつかり合うこともあるとか。
「しかし、職業・年齢に関係なく熱くなれるからこそ、仲間同士の結びつきが強くなるのでしょ。この経験は、他ではできないことだと思えますね」と笑顔で話してくれました。

お知らせ

操法大会を開催



市では7月8日回、市操法大会を開催します。市内15の消防分団が、消防用機器の取り扱い・操作方法の習熟度など、日ごろの訓練成果を競います。ぜひご覧ください。
▷日時 7月8日回7時45分～12時
▷場所 市役所西側催事広場

「まとい」を展示中

海老名市消防団は今年2月、(財)日本消防協会の最高栄誉賞である「まとい」を受章しました。この「まとい」は、市役所1階エントランスホールに展示していますので、ぜひご覧ください。



☎ 消防総務課 (☎231・0355)

詳しくは
消防団 | 検索
消防団を紹介した総務省消防庁ホームページ
(☎<http://www.fdma.go.jp/syobodan/>)
もご覧ください。

救助・救出活動、警戒巡視、避難誘導
◇平常時：消火訓練、消火栓・防火水槽の点検、防火啓発活動、特別警戒
※所属する分団は、原則として居住または勤務する地域の分団です。
☎ お近くの消防分団または消防本部消防総務課(☎231・0355)へ。